

第7回 西東京市 少年サッカー大会

第7回西東京市少年サッカー大会が10月21日～11月4日で開催され、出場14チームの中から西原少年サッカークラブが見事優勝しました。

最終順位(第4位まで)は以下のとおりです。

- 優勝 西原少年サッカークラブ
準優勝 保谷本町サッカークラブ
第3位 いづみFC
第4位 クリストロアサッカークラブ



優勝 西原少年サッカークラブ

第7回 西東京市 少年野球大会

第7回西東京市少年野球大会が9月23日～10月14日で開催され、出場19チームの中から保谷バッファローズが見事優勝しました。

最終順位(第3位まで)は以下のとおりです。

- 優勝 保谷バッファローズ
準優勝 栄ホークス
第3位 保谷ユニバース
泉ベアーズ



優勝 保谷バッファローズ

住吉公民館からのお知らせ

(仮称)保谷駅前公民館の代替施設である保谷東分庁舎地下1階会議室は、A・B・C会議室の3部屋がサークル活動室となりますが、その使用申込方法についてお知らせします。

使用申込方法

平成20年4月から6月までの3か月の予定ですので、利用者端末(ロビー端末)やパソコンでの申請はできません。使用申請書に必要事項を記入し、申請用ポストに投函してください。(申請用紙、ポストとも住吉公民館集会所前に設置)希望する会場が重複した場合、調整会議に参加し、団体同士で話し合ってください。空き部屋の申し込みは、調整会議の翌日から受け付けます。空き状況は電話で住吉公民館へお問い合わせください。

保谷東分庁舎会議室(代替施設)の使用申込方法

Table with 4 columns: 使用する月, 使用申請受付期間, 連絡日, 調整会議. Includes dates for May and June and application instructions.

詳細は、表をご覧ください。

「待つ」とは

子どもとのかかわりで、「待つ」ことが大切だとよく言われます。しかし、「待つ」というのはとても難しいことだと実感されている方も多いのではないかと思います。「待つ」とは一体どういったものなのでしょう。話したいこと、伝えたいこと、分かっていること、子どもたちの心の中には、たくさん思いが詰まっています。しかし、「子どもにとって」「気持ちを言葉にする」というのはとても難しく、時間がかかるもの、話したい気持ちがあっても、それを言葉で表せないこともたくさんあります。時には、駄々をこねたり、かんしゃくを起すこ



たり、暴れたり、泣いたり、といった行動で表されることもあります。言葉だけではなく、そういった行動、表情や目の動きなどで、子どもたちは自分の気持ちを訴えています。「待つ」というのは、「この子は何を言いたいのだろう」、「どういう気持ちでいるのだろう」、「どうしてこういったことをするのだろう」と、子どもの行動、表情を見ながら大人が想像することから始まるのだと思います。例えばその場で「待つ」ことができなかつたとして



も、子どもがどんな思いで訴えているのか、その背景にあるものに思いを巡らせたり、想像してみたりすること、その積み重ねが、「待つ」ことにつながっていくのではないのでしょうか。子どもの気持ちを想像しながら、例えば、泣いている子どもの顔をなでてみたり、笑顔でうなずきかけてみたり、大人がそばにいてだけでも、子どもは「気持ちを受け止めてもらえた」という安心感を持つことができます。このような「気持ちを分かち合ってもらえた」、「受け止めてもらえた」という

住吉公民館

042(421) 1125

教育相談センター

042(438) 4077

学校給食費の納め忘れはありませんか

学校給食の食料は、保護者の皆様から納入される給食費により購入しています。給食費の納入について、ご協力をお願いいたします。

学校運営課

042(438) 4073

体育指導委員会事業

西東京市体育指導委員会では、今年度も様々な事業を行ってまいりました。次のとおりお知らせします。

Table with 2 columns: 事業名, 日時・実施場所. Lists various sports events like '体力づくり教室' and '小学生ドッジボール大会'.

教育委員会報告

【第10回定例会・10月23日】(可決・承認) 西東京市教育委員会の課長(相当職を含む。)の職以上の人事についての専決処分について

教育企画課

042(438) 4070

教育委員会定例会開催のお知らせ

毎月開催される教育委員会定例会を傍聴することができます。日時・会場については、広報西東京・市ホームページでお知らせしています。

教育企画課

042(438) 4070

西東京市文化財 劇殿大権現神号額 (市文化財第27号) シリーズ

江戸時代、劇殿権現社(現田無神社)の拝殿に掲げられていた扁額です。現在は、田無町三丁目8番の総持寺にあります。大きさは縦70cm、横46cm、ヒノキ材で、花頭曲線による縁取りがなされています。また、中央に「劇殿大権現」と書かれています。この神号額に「東都河保寿敬書」とありますが、この人物の経歴は不明です。扁額は田無神社の旧神号を伝えるもので、江戸時代中期と伝えられています。



市文化財保護審議会委員 都築 恵美子